

市町村提案型事業

県民共有の財産である豊かな森林を適切に整備・保全していくために、地元自治会やボランティア団体、NPO団体、市町村等が実施する市町村提案型事業に補助をしています。

市町村提案型事業は5つの区分に分かれており、事業実施には「ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業補助金交付要綱」に定められたそれぞれの採択要件に該当する必要があります。

◆荒廃した里山・平地林の整備

人や農作物に被害を与える野生鳥獣のすみかとなったり、道路を覆い交通の障害になっている里山・平地林を整備し、地域の安全・安心な生活環境を創造する活動に支援します。実施には、事業地の維持管理および転用制限等に関する協定を締結する必要があります。

◆貴重な自然環境の保護・保全

群馬県の絶滅のおそれのある野生動植物種の一覧（レッドリスト）で野生絶滅および絶滅危惧種Ⅰ、Ⅱ類に指定されている種の生息環境の保護・保全や、地域住民等への啓発活動を支援します。

◆森林環境教育・普及啓発

森林の持つ公益的機能や重要性を広く県民の皆様に知ってもらうため、児童生徒や県民を対象とした森林環境教育や森林での体験活動、普及啓発活動に対して支援します。

◆森林の公有林化

水資源の安定的な確保を図るために水源林を購入して公有林化する市町村や、平地林を公有林化または造成するために用地を購入する市町村を支援します。

◆独自提案事業

地域における様々な課題に対応するため、市町村が独自に提案する事業を支援します。事業は、ぐんま緑の県民税の趣旨・目標に一致するもので、「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」での意見聴取を経て採択を判断します。



森林ボランティア活動の支援

「森林ボランティア支援センター」を運営し、ホームページや情報誌による情報発信や刈払機など森林整備作業器具の取扱いなどの安全指導、森林整備作業器具の貸出しなど、森林ボランティア活動への総合的なサポートを実施しています。



森林環境教育の推進(指導者育成)

市町村提案型事業や小中学生のためのフォレストリースクールなどへ派遣する指導者を育成するため、森林や樹木、自然に対する知識や技術を習得し、自然と人との仲介者となって自然解説などを行う「緑のインタープリター」の養成講座や資質向上を目的とした研修を実施しています。



森と木のまつり

森林・山村の魅力・役割等を周知するイベント「森と木のまつり」の開催経費を補助しています。

県や市町村、林業関係団体、森林ボランティア団体等が協力して地区実行委員会を設置し、相互の交流を通して森林・林業・木材産業や山村地域の活性化を図るとともに、地域住民や都市住民にぐんま緑の県民税の趣旨や用途などについての理解を促します。

